

## 教授会議事要録

1. 日 時 平成26年11月13日（木）13：30～14：47
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 所長ほか26名
4. 欠席者 2名

### 5. 議 事

#### ○ 議事要録の確認

平成26年10月9日（木）開催の教授会議事要録（案）について諮り、これを承認した。

#### ○報告事項

##### (1) 出前カレッジ「楽しいエイジング」3年間の事業報告について

構成員から、資料2により標記について報告及び講師へ謝辞があった。次いで、加齢研ホームページの出前カレッジのコーナーを設けることについて提案があり、広報戦略室において検討することとした。

##### (2) 各種委員会報告

①議長から資料3-1により部局長連絡会議（10月21日（火）開催）の概要について報告があった。

②議長から資料3-2により運営会議（11月10日（月）開催）の概要について報告があった。

③総務・人事委員会委員長から、「抗酸菌病研究所が加齢医学研究所に改組される時期の学内協議が明らかになる資料」について開示請求があったと報告があった。

④構成員から、医工学研究科教授会（11月5日（水）開催）について報告があった。

⑤構成員から、歯学研究科の活動について報告があった。

⑥構成員から、病院科長会議（10月16日（木）開催）について報告があった。

⑦構成員から東北メディカル・メガバンク機構の活動について報告があった。

⑧構成員から、遺伝子実験センターにおいて今年度末までにゲノム編集技術の基準作成を予定しており、要望等があれば連絡願うと発言があった。

⑨構成員から、資料3-4により高度教養教育・学生支援機構大学教育支援センター主催の「行動規範教育」の受講者募集について報告があった。

##### (3) 第3期東北大学における設備整備に関するマスタープランの策定に係る教育研究設備整備要望調査について

構成員から資料4により標記について依頼があったと報告があった後、要望があれば連絡願うと発言があった。次いで構成員から本件については星陵地区でまとめた上で要望していると説明があった。

##### 4. 共同利用・共同研究拠点評価・認定スケジュールについて

議長から、資料5により共同利用・共同研究拠点評価・認定スケジュールについて説明があった。

##### 5. 職員の兼業について

議長から資料6により職員の兼業について報告があった。

6. 医学系研究科大学院合同運営委員会等について

構成員から、資料7により大学院合同運営委員会等(第7回)(10月15日(水)開催)について報告があった。

7. 研究所の将来について(情報共有)

議長から、資料8により標記について説明があった。

8. その他

①構成員から、10月31日(金)開催の学際シンポジウムについて報告があったのち、関係部局とのセミナー開催等の情報共有について提案があり、議長から追って議論したいと発言があった。

②議長から、学内附置研で実施している研究所連携の見直しについて検討予定であると発言があった。

③構成員から、NIH-Japan-JSPS Symposium 2014(10月23日、24日開催)において、加齢研関係者がポスター賞を受賞したと報告があった。

④議長から、学友会費の納入について協力願うと発言があった。

⑤議長から、次回教授会は12月11日(木)13:30から開催すると発言があった。

○審議事項

(1) 呼吸器外科学分野教授候補者の選考について

議長(呼吸器外科学分野教授候補者選考委員会委員長)から、前回教授会で当該選考委員会から推薦のあった教授候補者について、教員選考内規第6条に基づき投票により議決したい旨発言があり、投票の結果同候補者を教授候補者に決定した。

この後、議長が同氏に就任の意志確認を行うため教授会を一時中断し、再開後議長から、同氏の内諾を得たとの報告があった。就任時期は平成27年4月1日の予定である。

(2) 分野のリソースDB作成について

議長から、10月に開催した助教との懇談会において分野間のリソース共有について提案があったと報告があり、所内限定のホームページに各分野で提供可能なリソース情報を掲載することについて諮り、これを承認した。

(3) 加齢研リトリートについて

議長から、10月に開催した助教との懇談会において、加齢研リトリートを開催したいと提案があったと報告があり、所の助成について諮り、意見交換の結果、所で助成することを承認した。

(4) 責任著者の考え方について

議長から、10月に開催した助教との懇談会において自身が獲得した研究費で獲得した研究成果を論文化する際に、自身が責任著者になりたいとの意見があったと報告があった後、議長から専門分野により事情が異なるため、研究室の会議等でポリシー等について打ち合わせ願うと発言があった。

(5) 研究者の横のつながりについて

議長から、10月に開催した助教との懇談会において研究室間の横のつながりについて意見があったと報告があった後、資料9により実験研究棟8階の一部を若手研究

者の交流スペースとして提供することについて研究員会へ検討依頼したいと提案があり、意見交換の結果、研究員会へ提案することを承認した。次いで、議長から、研究員会での検討結果を次回教授会で審議し、交流スペースの設置を決定したいと発言があった。

(6) 平成28年度概算要求及び平成27年度総長裁量経費について

議長から、標記の要求時期が例年よりも早くなることに伴い、12月教授会において審議するため、資料10のようなアイデア等があれば今月末までに申し出願いたいと発言があった。

(7) その他

なし